

地域教育文化学科文化創生コース（スポーツマネジメント）教員の公募について

採用予定年月日	令和4年4月1日
配置コース	文化創生コース
専門分野	スポーツマネジメント
職名・人員	准教授又は講師・1名
必要書類	(1) 履歴書：1通（様式指定） (2) 教育研究業績書：1通（様式指定、主要なもの3編に○印を付すこと。） (3) 審査対象業績：主要なもの3編を含め、研究業績一覧表に記載されている著書・論文（別刷り又はコピーでも可） (4) 管理運営業績・社会貢献業績・外部資金一覧表：1通（様式指定） (5) 主要業績3編に関する要旨：1編につき500字程度でまとめたもの（A4用紙） (6) これまでの研究の概要と今後の研究計画（2,000字以内） (7) これまでの教育実践・地域貢献の概要と着任後の教育・地域貢献に対する抱負（2,000字以内） (8) 上記(1)～(7)（(3)を除く）の電子データ（Word、Excel形式）を書き込んだCD等（電子データについては自署・押印欄は空欄で構いません） ※指定の様式については、研究者人材データベースまたは学部HPからダウンロードすること。
応募資格	(1) 博士の学位を有する者、又はこれと同等の能力があると認められる者。 (2) 以下の研究業績を有すること。 イ 著書・論文・研究報告書等が10編以上あること。（この中に、高度の技術、技能及び指導者としての経歴等を2編まで含めることができる。） ロ イのうち、全国学会誌等の学術論文が3編以上あること（講師の場合は2編以上）。 (3) 女性に限ります（男女雇用均等法第8条に則り、山形大学の女性教員の割合が相当程度少ない現状を積極的に改善するための措置として、女性に限定した採用を行うものです）。
担当予定科目	【地域教育文化学部】 スポーツマネジメント、スポーツ科学基礎論、体育スポーツ実技、心身健康支援実践論、保健体育の教材分析A、保健体育の教材分析B、フィールドプロジェクト、特別課題演習Ⅰ、特別課題演習Ⅱ、卒業研究 【大学院社会文化創造研究科】 スポーツマネジメント特論、スポーツマネジメント特別演習、文化コーディネータ実習、スポーツ科学特別研究Ⅰ、スポーツ科学特別研究Ⅱ 【基盤共通教育（教養教育）】 スポーツ実技、健康・スポーツ科学、スポーツセミナー ※将来、学部改組等があった場合、授業科目名の変更又は追加となる場合がある。
応募締切日	令和3年10月11日（月）必着
照会先	山形大学地域教育文化学部地域教育文化学科 藤岡 久美子 E-mail kumiko@e.yamagata-u.ac.jp

書類送付先	〒990-8560 山形市小白川町一丁目4番12号 山形大学小白川キャンパス事務部総務課 気付 山形大学地域教育文化学部長 宛 （封筒に『地域教育文化学科（スポーツマネジメント）教員公募書類在中』と朱書し、簡易書留で郵送のこと） ・応募書類は原則返却しないが、応募書類の返却を希望する場合は、その旨を明記し、着払いの送り状を同封すること。
待遇	任期は5年間とします。採用時からテニユアトラック期間（5年）満了時までに学内規程に基づくテニユア審査が行われ、可とされた場合にはテニユアが付与されます。 ※本学のテニユアトラック制度については、下記をご参照ください。 https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/recruitment/20201105/ [給与] 国立大学法人山形大学年俸制（Ⅱ）適用職員給与規程による年俸制。 経歴等を考慮し、基本年俸を決定します。 [保険] 文部科学省共済組合（健康保険・厚生年金）、雇用保険、労災保険 [勤務時間] 8:30-17:00を基本とする裁量労働制 [休日] 毎週土・日曜日・国民の休日に関する法律に定める休日、年末年始
希望する人材	・スポーツマネジメント学に関する研究を推進するとともに、体育学／スポーツ・健康科学に関わる教育・研究指導に積極的に取り組む意欲がある方。 ・本学に所属する教員と共同して、本学の運動施設を活用した地域連携や研究プロジェクトに、スポーツマネジメント学の観点から積極的に取り組むことができる人材を求めます。
その他	・採用後は、山形市又はその近郊に居住すること。 ・必要に応じて模擬授業と面接を行う。なお、その場合の交通費等は、応募者の負担となる。 ・地域貢献活動において、積極的な役割を果たす熱意を有する者が望ましい。 ・研究分野について、英語で授業ができることが望ましい。